令和6年度実施 沖縄県公立学校教員候補者選考試験問題

②教養試験 10:30~11:20

一般教養・教職教養

マークシート記入上の注意

- 1 解答は、全てマークシートの問題番号に対応した解答欄に記入しなさい。
- 2 判別できないマークは、誤答となります。
- 3 解答の訂正は消しゴムで消し、くずはマークシートからきれいに取り除くこと。
- 4 受験番号は6桁の数字を記入し、0 (ゼロ)を含む6桁全ての数字にマークすること。
- 5 氏名や受験番号を間違えて記入した場合、評価は行いません。
- 6 試験終了後のマークシート記入や確認は一切認められません。

諸注意

- 1 試験中は、ガムや飴等を含め一切の飲食は禁止です。
- 2 試験開始後は、試験終了まで退室することはできません。
- 3 試験中トイレに行きたくなった場合や、気分不良の際は、挙手して申し出てください。
- 4 問題やマークシートで印刷の不明な点がありましたら、挙手して申し出てください。
- 5 試験開始後に受験者本人と写真票の確認をします。

一般教養

- 1 下の問いに答えよ。
 - (1) 次の文の下線部で漢字が正しく使われているものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 1
 - ① 出先で以外な人物に出会う。
 - ② 歌舞伎を観賞して日本文化に触れる。
 - ③ 両校の選手の交歓会を開く。
 - ④ 生徒を悪の道から公正させる。
 - ⑤ それは衆知の事実だ。
 - (2) 次の短歌と作者の組み合わせとして正しいものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 2
 - ① 幾山河越えさり行かば寂しさの終てなむ国ぞ今日も旅ゆく 石川啄木
 - ② なにとなく君に待たるるここちして出でし花野の夕月夜かな ― 与謝野晶子
 - ③ ふるさとの訛なつかし停車場の人ごみの中にそを聴きにゆく ― 若山牧水
 - ④ 草わかば色鉛筆の赤き粉のちるがいとしく寝て削るなり ― 斎藤茂吉
 - ⑤ みちのくの母のいのちを一目見ん一目みんとぞただにいそげる ― 北原白秋

2 下の問いに答えよ。

(1) 次の英文を、「千里の道も一歩から」ということわざの意味の文にするとき、(A)、(B) にあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 3

A journey of a thousand miles (A) with a single (B).

- ① A brings B foot
- ② A begins B step
- ③ A drives B stair
- ④ A goes B walk
- ⑤ A takes B range
- (2) 次の英文の内容に合致するものとして最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 4

Members of the family may tell you to "make yourself at home!" in order to encourage you to relax. But it is your responsibility as a guest not to entirely follow their advice. You should not do everything that you would normally do at your own home. And despite the fact that you are a "guest," you should not expect the same kind of hospitality you would receive in Japan. For example, don't expect the host family to wash your laundry. Instead, you should ask, "Could you show me how to wash my clothes?" and learn when it is convenient for you to take care it. Some families do not like to do such chores late at night or on Sundays, so check.

To be considerate, it is also important to follow the family's basic daily schedule, getting up and going to bed when they do.

- ① Your homestay program is a lot of fun.
- ② When given a choice, don't just say "anything is fine".
- ③ Please take care of some chores for yourself.
- 4 Please offer to help the hostess with the meal.
- ⑤ Please arrive at a dinner party a few minutes late.

- 3 下の問いに答えよ。
 - (1) 日本の律令体制下の農民の状況についての記述として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 5
 - ① 農民の困窮の様子は、『万葉集』に収録された大伴家持の「貧窮問答歌」から推し量ることができる。
 - ② 成人男子3~4人に1人は、兵役の義務が課され、衛士として九州の防備に送られる者もいた。
 - ③ 私度僧として勝手に僧となったり、貴族の従者となって、税負担から逃れる者が現れた。
 - ④ 農民の生活維持のために、春に稲を貸し付け、秋の収穫時に高い利息とともに徴収する義倉の制度は、律令制下では租税の一種となった。
 - ⑤ 女性であることを偽って男性として届け出ることで、多くの口分田の班給を得ようとする偽籍 が行われていた。
 - (2) 環境問題についての記述として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 6
 - ① オゾン層の保護のため、ウィーン条約と京都議定書により、各国でフロン規制が進み、オゾンホールは縮小傾向にある。
 - ② 産業革命以降、化石燃料の消費量が急増し、温室効果ガスの排出量も増加したため、その削減に向け、1997年に先進国を対象とするモントリオール議定書が採択された。
 - ③ 東南アジアの熱帯林は、広い範囲で焼き払われ、輸出用の大豆のプランテーションの拡張が進められている。
 - ④ サハラ砂漠南縁のサヘルの砂漠化は深刻であるが、サヘルに位置する国々では砂漠化防止への 取り組みが行われている。
 - ⑤ 酸性雨や大気汚染に対して、長距離越境大気汚染条約が結ばれているが、アジアでは酸性雨を観測し、拡散状況を監視する対策はとられていない。
 - (3) 現代民主政治のあゆみに関わる記述として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 7
 - ① 16世紀~18世紀のヨーロッパにおける絶対王政の時期には、主権国家体制はつくられなかった。
 - ② 主権国家の領民たちは、国王を中心として、社会生活における自由や平等の保障を要求した。
 - ③ フランス革命は絶対王政を打倒し、国民の代表からなる議会が政治の中心の場となる近代民主政治への道をひらいた。
 - ④ 近代民主政治の基本原理を築いたのが、王権神授説である。
 - ⑤ ロックは『リヴァイアサン』において、自然状態を「万人の万人に対する闘い」として描いた。

- (4) 日本の伝統と文化についての記述として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 8
 - ① 日本の神話に登場する神は唯一の神のみであり、独特な伝統を生み出している。
 - ② 多くの日本人にとって宗教は、生活の折々に儀礼の実践を通じて参加するものである。
 - ③ 千利休が完成させた歌舞伎は、禅とともに広まった。
 - ④ 俳句は「わび」を昇華した点に特徴があり、「一期一会」の精神がある。
 - ⑤ サブカルチャーとは正統的・伝統的な文化を指し、アニメーションや漫画が含まれる。
- (5) 多様化する働き方に関する記述として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 9
 - ① 現代の労働者の割合は、勤め人(会社員・公務員)50%、フリーランス・自営業40%、経営者・起業家10%である。
 - ② 2016年国税庁資料によると、会社員とフリーランスの年収を比較した場合、300万円以上~ 500万円未満の割合はフリーランスの方が多い。
 - ③ 平成18年度版、中小企業白書によると、企業の開業後生存率は、製造業においては1年で約5割、10年で約1割しか存続していない。
 - ④ 令和3年情報通信白書によると、2020年度に遠隔会議システムを導入した日本の企業は70%を超えている。
 - ⑤ 令和3年情報通信白書によると、2020年度にテレワークを導入した日本の企業は65%を超えている。
- (6) 沖縄県女子師範学校および第一高等女学校の教師として沖縄に赴任したのを機に、首里城などを調査して詳細な記録や写真を残し、戦後、沖縄の伝統的な染色技法である琉球紅型を用いた「型絵染」の作家として、人間国宝にもなった人物として正しいものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 10
 - ① 河井寬次郎 ② 儀間比呂志 ③ 丸木位里 ④ 鎌倉芳太郎 ⑤ 棟方志功

- 4 下の問いに答えよ。
 - (1) 質量16kgの物体が、あらい水平な床の上にある。物体の床との間の動摩擦係数は0.25である。いま、物体に水平方向の力を加え、力の向きに動かした。物体を一定の速さで5.0m動かしたところ、動かすのにかかった時間は4.9sであった。力がした仕事の仕事率 [W] はいくらか。最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。なお、重力加速度の大きさを9.8m/s²とする。 11
 - ① 4.0W ② 8.0W ③ 12W ④ 40W ⑤ 80W
 - (2) 酸素のような溶解度の小さな気体では、温度が一定ならば、一定量の溶媒に溶ける気体の質量は、その気体の圧力に比例する。これをヘンリーの法則という。

次の(1)、(2)に該当する組み合わせとして、最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。なお、酸素は、 1.0×10^5 Paのとき、0 \mathbb{C} で水1.0Lに49 mL溶けるものとする。 $\boxed{12}$

- (1) 酸素は0°C、 3.0×10^5 Paのもとで、5.0Lの水に溶ける体積は何mLか。
- (2) (1) の酸素は 1.0×10^5 Paのもとで、体積は何mLになるか。

	0℃、3.0×10 ⁵ Paのもとで溶ける体積	0℃、1.0×10 ⁵ Paに換算した溶ける体積
1	49mL	147mL
2	147mL	49mL
3	147mL	245mL
4	245mL	735mL
(5)	735mL	245mL

- (3) 顕微鏡の使用方法について**適当でないもの**を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答え よ。 $\boxed{13}$
 - ① 顕微鏡は、片手でアームを持ち、もう一方の手を鏡台の下にそえて持ち運ぶ。
 - ② 観察時にはまず低倍率でピントを合わせた後、見たい物を中央に移動させ、ステージを回して 高倍率にし、調節ねじを回してピントを合わせる。
 - ③ はじめに接眼レンズ、次に対物レンズの順で顕微鏡に取りつける。
 - ④ 高倍率での観察や光の量が少ない場合には、反射鏡に凹面鏡を用いる。
 - ⑤ 鮮明な像が見えるように、しぼりを調節してコントラストをつける。

- (4) 生命が存在するためには、液体の水があることが重要だといわれている。太陽系の水に関して述べた文として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 14
 - ① 土星の環(リング)は液体の水で形成されている。
 - ② 液体の水の存在は惑星の大きさとは無関係である。
 - ③ ハビタブルゾーン(居住可能領域)は火星の外側と金星の内側の液体の水が存在できる領域にある。
 - ④ 地球の海は何度か全面が凍結したことがある。
 - ⑤ 木星型惑星の中心部には、液体の水が存在する。
- 5 下の問いに答えよ。
 - (1) 次のデータは、生徒10人の漢字テストの得点である。このデータの分散を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 15 3,3,4,5,7,9,9,10,10(点)
 - ① 4 ② 5 ③ 6 ④ 7 ⑤ 8

教 職 教 養

	, ,	•						
(1)	次の文章は、	教育基本法、	学校教育法、	地方公務員法の条文	の一部である。	文中 16	\sim 1	8
13	あてはまる語	唇を、次の①カ	いら⑤までの!	中から一つずつ選び、	記号で答えよ。			

教育基本法第十三条

1 下の問いに答えよ。

学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの<u>16</u>を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めるものとする。

学校教育法第三十七条4項

校長は、 17 、所属職員を監督する。

地方公務員法第三十五条

職員は、法律又は条例に特別の定がある場合を除く外、その勤務時間及び職務上の 18 のすべてをその職責遂行のために用い、当該地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。

 16
 ① 理念と目的
 ② 役割と責任
 ③ 立場と能力

 ④ 権利と義務
 ⑤ 知識と技能

 17
 ① 学校を管理し
 ② 校務をつかさどり
 ③ 教員研修を主宰し

 ④ 学校運営を行い
 ⑤ 教育課程を管理し

 18
 ① 能力
 ② 注意力
 ③ 技能

 ④ 責任
 ⑤ 資質

(2) 次の文章は、学校教育法、著作権法の条文の一部である。文中の <u>19</u> ~ <u>20</u> にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。									
学校教育法第三十四条 小学校においては、文部科学大臣の 19 を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を 有する教科用図書を使用しなければならない。									
著作権法第三十五条 学校その他の教育機関(営利を目的として設置されているものを除く。)において教育を担任する者及び授業を受ける者は、その授業の過程における利用に供することを目的とする場合には、 20 、公表された著作物を複製し、若しくは公衆送信(自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含む。以下この条において同じ。)を行い、又は公表された著作物であつて公衆送信されるものを受信装置を用いて公に伝達することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該複製の部数及び当該複製、公衆送信又は伝達の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。									
19 ① 承認 ② 検閲 ③ 許可 ④ 検定 ⑤ 校正									
20 ① 法律の制限なく ② 学校等の設置者の承認を得て ③ 授業を受けるものの人数の範囲内で ④ その必要と認められる限度において ⑤ 著作者の承認を経て									
(3) 次の文章は、いじめ防止対策推進法、学校教育法施行規則の一部である。文中の 21 ~ 22 にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。									
いじめ防止対策推進法第二十五条 校長及び教員は、当該学校に在籍する児童等がいじめを行っている場合であって教育上必要が あると認めるときは、21 第十一条の規定に基づき、適切に、当該児童等に対して懲戒を加え るものとする。									
学校教育法施行規則第二十六条 校長及び教員が児童等に懲戒を加えるに当つては、児童等の心身の発達に応ずる等教育上必要な 22 をしなければならない。									
21 ① 教育基本法 ② 刑法 ③ 児童福祉法 ④ 学校教育法 ⑤ 学校保健安全法									
22 ① 指導 ② 支援 ③ 説諭 ④ 監督 ⑤ 配慮									

2 下の問いに答えよ。

- (1) 小学校学習指導要領(平成29年告示)の「第3章 特別の教科 道徳」の第3の4では、「児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする」と示されている。小学校学習指導要領(平成29年告示)解説特別の教科道徳編(平成29年7月)では、教師は「道徳」において、児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子をどのような方法で捉えることが求められているか。Aの文中の 23 にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。またBの①から⑤までの中から、児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子をより多面的・多角的に把握する方法の一つとして適切なものを、一つ選び、記号で答えよ。
 - A 児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握し、児童がいかに成長したかを積極的に受け 止めて認め、励ます 23 評価として記述式で行うこと。
 - 23 ① ポートフォリオ ② 絶対的 ③ 個人内 ④ 相対的
 - ⑤ パフォーマンス

В

- 24 ① どれだけ道徳的価値を理解したかなどの基準を設定する。
 - ② 学習状況を分析的に捉える観点別評価を通じて見取る。
 - ③ 個々の内容項目ごとに評価する。
 - ④ 他の児童との比較によって評価する。
 - ⑤ 管理職をはじめ、複数の教師が一つの学級の授業を参観する。

- (2) 小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別活動編の「第3章 第4節 学校行事」の一部である。
 - A 学校行事及びその「目標」についての説明として**不適切なもの**を、次の①から⑤までの中から 一つ選び、記号で答えよ。
 - 25 ① 学校行事は、全校又は学年という大きな集団を単位として行われる活動である。
 - ② 「全校又は学年」とは、例えば異なる複数の学年によるものや、異なる複数の学年を 組み合わせた異学年児童による集団で行うものなど、様々な形が含まれる。これらの集 団において、学校行事の事前の計画・準備・実践・事後の活動に分担して取り組んだり、 活動をよりよくするための意見や考えを出し合って話し合ったり、互いに助け合い、励 まし合うなどして課題を解決したりすることを示している。
 - ③ 「よりよい学校生活を築くための体験的な活動」とは、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて計画を立てて役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組む活動を示している。
 - ④ 「集団への所属感や連帯感を深め」とは、学校行事において、よりよく交流したり、自己の役割を果たしたりするなどして協働して共通の目標を達成することを通して、全校または学年という大きな集団の一員であることに対する自覚を高め、集団における人と人との触れ合いやつながりを深めていくことを示している。
 - ⑤ 「公共の精神を養い」とは、学校行事において、個人の尊厳が重んじられるとともに、 他者の尊厳も重んじる態度を養うとともに、他者との関わりによってつくられる社会を 尊重し、主体的にその形成に参画する態度を養うことを示している。
 - B 学校で資質・能力を育成するための説明として**述べられていないもの**を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。
 - 26 ① 全校または学年などの児童で協力して取り組むことの意義について理解するとともに、必要なことを理解し、それぞれのねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けるようにする。
 - ② 自己の生活や学習の課題について考え、自己への理解を深め、よりよく生きるための課題を見いだし、解決のために話し合って意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動することができるようにする。
 - ③ 学校生活の充実を図り、人間関係をよりよく形成するための目標を設定したり課題を見いだしたりして、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができるようにする。
 - ④ 学校行事を通して身に付けたことを生かして、集団や社会の形成者としての自覚を もって多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつく ろうとする態度を養う。
 - ⑤ 全校や学年などの大きな集団の中で、児童自身が、学校生活の充実を図り、人間関係 をよりよく形成するための目標を設定したり課題を見いだしたりすることができるよう にする。

2 -	下の	日日 7	17	1	Z,	L
3 -	トの	间り	11/	台	X.	40

(1)	次の文章は、	障害者の権利に関する条約の条文の	一部である。	文中の	27	\sim	28	にあては
O CC.	きる語を、次 σ	①①から⑤までの中から一つずつ選び、	記号で答え	よ。				

第二十四条 教育

- 1 締約国は、教育についての障害者の権利を認める。締約国は、この権利を差別なしに、かつ、機会の均等を基礎として実現するため、障害者を包容するあらゆる段階の教育制度及び生涯学習を確保する。当該教育制度及び生涯学習は、次のことを目的とする。
 - (a) 人間の潜在能力並びに尊厳及び自己の価値についての意識を十分に発達させ、並びに人権、基本的自由及び人間の 27 の尊重を強化すること。
 - (b) 障害者が、その人格、才能及び創造力並びに精神的及び身体的な能力をその可能な最大限度まで発達させること。
 - (c) 障害者が自由な社会に 28 を可能とすること。

28 ① 積極的に貢献すること ② 十分適応すること

③ 効果的に参加すること ④ 能動的に働きかけること

⑤ 情報を発信すること

(2) 次の文章は、「障害のある子供の教育支援の手引~子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて~」(令和3年6月 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)の就学に関する新しい支援の方向性の一部である。文中の 29 ~ 31 にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

学校教育は、障害のある子供の 29 と社会参加を目指した取組を含め、「共生社会」の形成に向けて、重要な役割を果たすことが求められている。そのためにも「共生社会」の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進が必要とされている。

インクルーシブ教育システムの構築のためには、障害のある子供と障害のない子供が、可能な限り同じ場で共に学ぶことを目指すべきであり、その際には、それぞれの子供が、授業内容を理解し、学習活動に参加している 30 をもちながら、充実した時間を過ごしつつ、 31 を身に付けていけるかどうかという最も本質的な視点に立つことが重要である。

29 ① 成長 ② 自立 ③ 教育 ④ 学習 ⑤ 指導

30 ① 感覚 ② 気持ち ③ 満足感 ④ 自覚 ⑤ 実感・達成感

31 ① 社会性 ② 学力 ③ 認知能力 ④ 生きる力 ⑤ 道徳性

4 下の問いに答えよ。

(1) 次の文章は、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画(沖縄振興計画令和4年度~令和13年度)」(令和4年5月、沖縄県)の基本施策のひとつ「5多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して」の一部である。文中の 32 ~ 34 にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

多様な学びの享受に向けた環境づくり

本基本施策の展開においては、いつでもどこでも学びを深められる環境が形成され、生まれ育った地域や社会のつながりを大切にする 32 を持った人づくりを目指します。

子どもたちや高齢者、障害者をはじめ広く県民がより多くの人々と触れあい、地域及び沖縄の自然、歴史、文化等を学ぶ機会の充実を図るとともに、地理的・33 要因等に左右されず学びを享受できる環境を構築することが課題です。

このため、地域を知り学びを深める環境づくり、子どもたちの健やかな育成に向けた地域全体の連携、公平な教育 34 の確保と学習環境の充実及び学びと生きがいを支える多様な生涯学習環境の充実に取り組みます。

32	1	優しさ	2	豊かな心	3	道徳心	4	世界観	(5)	人生観

33 ① 環境的 ② 経済的 ③ 社会的 ④ 生理的 ⑤ 能力的

34 ① 機会 ② 水準 ③ 制度 ④ 施設 ⑤ 条件

5 下の問いに答えよ。

(1) 次の文章は、明治期の教育制度の成立に関係した人物についての説明である。その人物名として最も適切なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

1865年藩命によりイギリスに留学。維新後は外交官として活躍するかたわら明六社を創設、社長として『明六雑誌』を発刊した。1885年第一次伊藤博文内閣の初代文部大臣に就任し、国家主義教育を推進した。教育令を廃し、帝国大学令、師範学校令、小学校令、中学校令の勅令を公布し、近代学校体系の枠組みを確立した。

35 │ ① 福沢諭吉 ② 西村茂樹 ③ 田中不二麿 ④ 森有礼 ⑤ 井上毅

- (2) 足利学校についての説明として最も適切なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。
 - 36 ① 上杉憲実によって再興され戦国時代に最盛期を迎える。学生には僧侶が多く、武士や 俗人もいた。外典、内典のほか、天文・土木・医学なども教育された。
 - ② 広瀬淡窓によって大分県日田に創設された私塾。封建社会の身分的・地域的制約を越えて全国から来塾者があった。
 - ③ 幕臣に儒学を教授する江戸幕府直轄の教育機関。
 - ④ 古代における官吏養成のための教育機関。教官として博士1名、助教2名、音・算・書博士各2名が置かれ、教育内容は、明経道を中心から平安時代初期には明法道、算道、文章道が加えられた。
 - ⑤ 仏典を中心に漢籍、国書などなど書籍数1万2000冊余が現存するという。これらの蔵書は歴代の北条家と僧侶の閲読や筆写に供された。
- (3) 次の文章は、『学校と社会』の一部である。著者として適切なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

学校が、社会の一人ひとりの子どもを、このような小さな共同社会の成員へと導き、訓練し、 その子どもに奉仕の精神をしみ込ませ、また、子どもたちに効果ある自己指導の道具を提供する ときに、わたしたちは、価値のある、愛すべき、そして調和のとれた、より大きな社会に対する このうえなく深みのある最善の保障を得ることになるだろう。

- <u>37</u> ① デューイ ② キルパトリック ③ パーカースト ④ ペーターゼン
 - ⑤ マカレンコ
- (4) 次の文章は、17世紀のチェコで活動したある教育者についての説明である。文中の 38 と 39 にそれぞれあてはまるものを、次の①から⑤までの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えよ。

30年戦争によって荒廃した祖国に直面した 38 は、人類の破滅を救うには青少年を正しく教育するより有効な道はほかにないと考え、「すべての人にすべての事柄を教授する」ことを『大教授学』において主張した。この「すべての人」には、当時教育の機会を与えられていなかった文字通りすべての人が含まれており、教育の機会均等の理念を先駆的に示したものとして注目される。また、「すべての事柄」の一端は、 39 として知られる『世界図絵』に示されている。

- | ③ | ③ | ラトケ | ② | コンペーレ | ③ | クィンティリアヌス
 - ④ メランヒトン ⑤ コメニウス
- 39 ① 世界最初の活版印刷による教科書
 - 世外取例の位脈中間による教科音
 - ③ 世界最初の民衆向けの教科書
 - ⑤ 世界最初の実証主義に基づく教科書
- ② 世界最初の挿し絵入りの教科書
- ④ 世界最初の母国語により書かれた教科書

6	下の問いに行	答えよ。									
(の「第1章	は、生徒指導抗 生徒指導の基 から⑤までの中	基礎」(の一部である。	文中	Ø 40 ~		E徒指導の基本的な進め方」 こあてはまる語句を、それ			
	○生徒指導は、児童生徒が自身を個性的存在として認め、自己に内在しているよさや可能性に自ら気付き、引き出し、伸ばすと同時に、40 生活で必要となる社会的資質・能力を身に付けることを支える働き(機能)です。										
	人格が尊重を質・能力を	され、個性の多	発見と。 の資質	よさや可能性の・能力を適切	の伸長に行使	を児童生徒自	ー らが図 を果たす	教育活動の中で児童生徒の りながら、多様な社会的資 すべく、自己の幸福と社会			
	題を発見し、	自己の目標で	を選択	・設定して、こ	この目	標の達成のた	め、自	ぶきか」、主体的に問題や課発的、自律的、かつ、他者			
	没してしまからも一人の。また、ありの	う危険性があ 人間として大り	ります。 切にされ を肯定に	。そうならな れている」とい 的に捉える	いよう	にするには、 43 を、児童	学校生 ・ 学校生	, そのため、集団に個が埋活のあらゆる場面で、「自 活のあらゆる場面で、「自 が実感することが大切です。 立った、認められたという			
	40 1	学校 ②	学級	③ 日常	4	集団 ⑤	社会				
	41 ① ④	学校生活へ <i>©</i> 社会的自立)適応	② 自己集 ⑤ 自己同	ミ現 引一性の	3)	社会^	への適応			
	42 ① ⑤	自己指導 自己決定	2	自己反省	3	集団適応	4	コミュニケーション			
	43 ① ⑤	自己存在感 自己受容	2	自己有用感	3	自己概念	4	自己肯定感			
	44 ① ⑤	自己存在感 自己受容	2	自己有用感	3	自己概念	4	自己肯定感			
	45 1	自己存在感	2	自己有用感	3	自己概念	4	自己肯定感			

⑤ 自己受容